

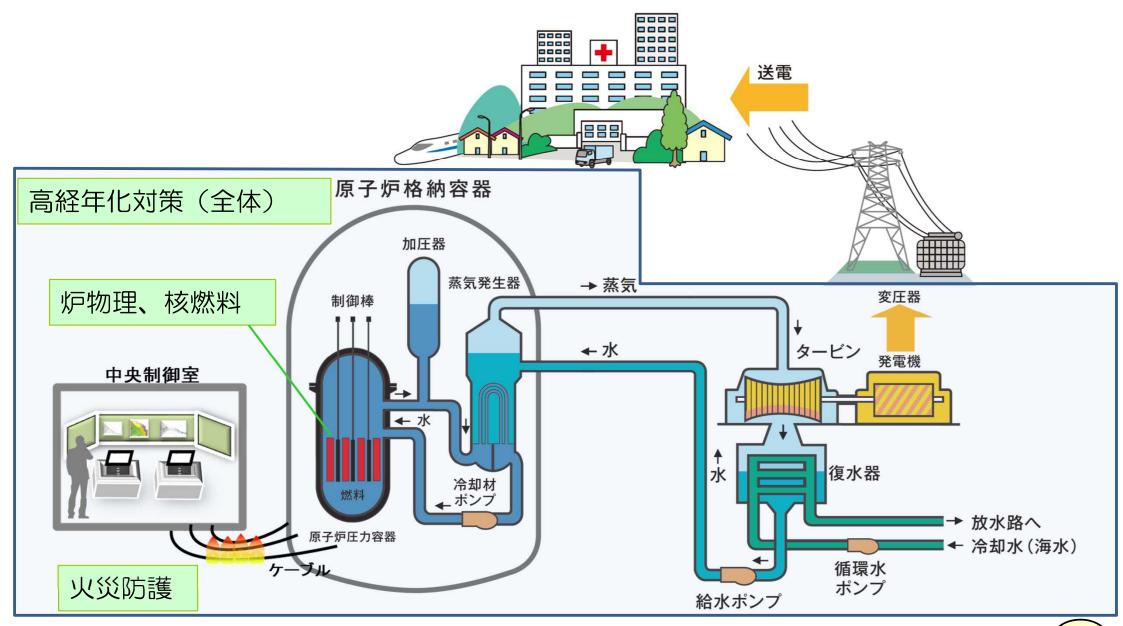
令和4年度 原子力規制庁技術基盤グループ-原子力機構安全研究・防災支援部門 合同研究成果報告会

システム安全研究部門 説明資料

令和4年11月22日

原子力規制庁 技術基盤グループシステム安全研究部門 * 岩橋 大希

システム安全研究部門の主な所掌範囲 ①原子炉施設 ②核燃料サイクル施設



システム安全研究部門の業務

原子力発電所等原子力システムの安全性(シビアアクシデントに係るものを除く。)に関する調査及び研究を所掌する。

安全研究 調查業務

・原子カシステムの安全性 に係る調査、試験、解析



・評価・解析手法、解析コード、 関連データの整備

共同研究



情報交換

国際機関 (OECD/NEA、IAEA等)

2国間協力(NRC等)

海外研究機関など

成果の活用

安全規制の高度化業務

炉心損傷防止等の審査ガイド、火災影響評価ガイド等の作成・見直し

学協会規格の技術評価

日本機械学会、日本原子力学会、日本 電気協会等が作成する民間規格の技術 評価を行いエンドース支援を実施

プラント等審査支援業務

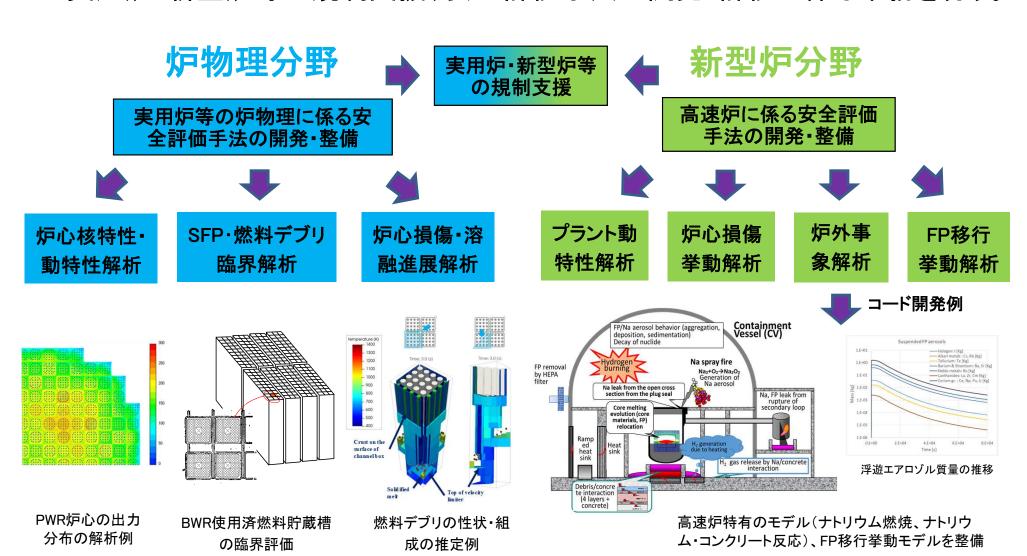
- ·新規制基準適合性評価
- •許認可申請
- 高経年化技術評価の妥当性確認
- ・事故、トラブルの原因究明、対策

システム安全研究部門の業務

班	主要概要
プラント評価	・経年劣化・材料健全性に係る安全研究・調査 ・高経年化技術評価及び運転期間延長認可申請の審査支援
材料	・学協会規格の技術評価支援
火災防護	・内部・外部火災の規制高度化に係る安全研究・調査 ・内部・外部火災に係る安全規制支援
核燃料	・核燃料に係る安全研究・調査 (燃料破損挙動及び破損メカニズムの解明等) ・核燃料に係る海外事例、規制情報の収集・分析
炉物理•新型炉	・原子炉の核特性、炉心動特性、臨界に係る安全研究・調査・上記に係る安全解析・評価、規格基準の整備、情報収集・分析・高速炉の安全規制に係る安全研究・調査、評価手法の整備・高速炉の安全規制支援
核燃料サイクル	 規制基準(ガイドを含む)整備業務 審査支援業務(審査支援、検査支援) 安全研究(調査)業務 サイクル施設分野の安全に関する国際協力(IAEA、NEA、IRSN)

炉物理・新型炉班の主な業務

◆ 実用炉・新型炉等の規制支援、安全評価手法の開発・評価に係る業務を行う。



実用炉等の炉物理に係るコードの開発及び安全評価

格納容器応答挙動解析コードの開発